

Windows 版を利用する場合のインストールについての補足説明

2009 年 11 月

配布物中のソースコード群は、「Visual Studio 2008 Professional/Express 版」「CUDA2.3」の環境下で確認を行なっています。

配布のソースコードは、Visual Studio 用のテンプレート「CUDA VS Wizard」の一部を利用しています。

この「CUDA VS Wizard」は、Visual Studio で「プロジェクト」を新規作成する際に、テンプレートとして CUDA 対応「プロジェクト」を追加し、プログラム環境を向上させるものです。

ソースコードを開き、「編集」「再コンパイル」などを行なう場合は、これをインストールしてください。同梱のバイナリ・ファイルを実行するだけなら、インストールする必要はありません。

[1] 「CUDA VS Wizard」については、以下よりダウンロードできます。

<http://sourceforge.net/projects/cudavswizard/files/>



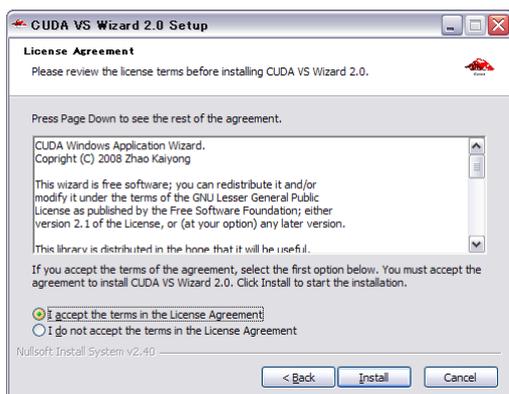
[2] 「View all files」から「CUDA_VS_Wizard_W32.2.0.zip」を探して、ダウンロードします。
(赤丸の部分。2009 年 11 月現在。ダウンロード時点で新しいバージョンが出ている場合には 32bit 対応のファイルをダウンロードしてください)。

「CUDA_VS_Wizard_W32.2.0.zip」を展開すると、「CUDA_VS_Wizard_W32.2.0.exe」というファイルが得られるので、ファイルが適切であることを確認し、実行してください。

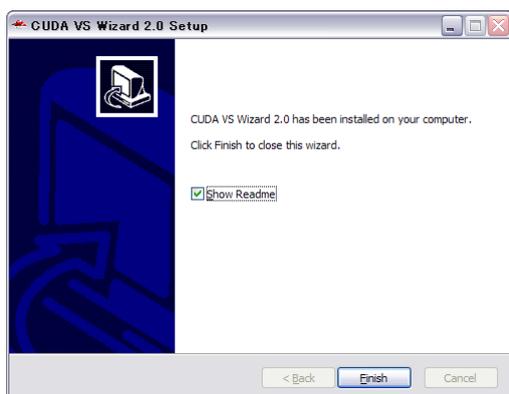
[3]実行すると、以下の画面が得られるので、「Next」をクリックします。



[4]使用条件を確認し、「I accept・・・」のラジオボタンをチェックして、「Install」をクリックすると、インストールが進行されます。



[5]ファイルのコピーなどが行なわれ、インストールが終了します。



以上の手順で、展開したソースコード中にある「ソリューション・ファイル」(sln)をクリックすると、Visual Studio で開くことができます。